

リボフラビンレダクターゼ [NAD(P)H]

Cat. No. EXWM-1522

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 可溶性フラビンの還元を還元ピリジンヌクレオチドによって触媒します。リボフラビンで最高の活性を示します。NADHが受容体として使用される場合、酵素はFMNおよびFADを基質としても利用できますが、リボフラビンよりも活性は低くなります。NADPHが受容体として使用される場合、酵素はFMNに \square して非常に低い活性を示し、FADに \square しては活性がありません。

別名 NAD(P)H-FMN還元酵素（あいまい）； NAD(P)H依存性FMN還元酵素（あいまい）； NAD(P)H:FMN酸化還元酵素（あいまい）； NAD(P)H:フラビン酸化還元酵素（あいまい）； NAD(P)H₂脱水素酵素（FMN）（あいまい）； NAD(P)H₂:FMN酸化還元酵素（あいまい）； リボフラビンーリン酸還元酵素（あいまい）； フラビンーリン酸還元酵素（あいまい）； リボフラビンーリン酸（還元型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド（リン酸））還元酵素； フラビンーリン酸還元酵素（あいまい）； リボフラビンーリン酸還元酵素（あいまい）； **Fre**

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 1.5.1.41

反応 還元型リボフラビン + NAD(P)⁺ = リボフラビン + NAD(P)H + H⁺

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5 \square 9週間です。ご要望に \square じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。